

■ グループ紹介

株式会社サムソン

1. 会社概要

当社は、昭和31年に設立し、多管式貫流ボイラーおよび食品加工機器を主力製品とし、これに遠赤外線加熱、乾燥機を加えて、独自商品を提供する従業員300名の企業です。

そして、「我々の創り出す製品は、ユーザーの評価によって、その存在を保証されるものでなければならぬ」ことをモットーに、サーモテクノを通じて社会に役立つことを願っています。

当社では、商品別に次の事業部を設けています。

2. ボイラ事業部

多管式貫流ボイラーは、誕生してやっと30年の歴史ですが、小容量の業務用から産業用ボイラーまで、全国各地で稼働しています。

当事業部は、蒸発量10kg/h～4t/hの油焚きおよびガス焚きの蒸気ボイラーをはじめ、温水ボイラー、廃熱ボイラーとこれらの関連機器の製造および販売を行なっています。

油焚きボイラーは、1982年の省エネルギー展で、ガス焚きボイラーは、1987年の同展で、それぞれ優秀製品賞を受賞しました。また、ボイラーへのマイコンの搭載は、他社に先がけて昭和58年に実施し、現在は、蒸発量2t/h以下のボイラーに採用しています。

3. 特需事業部

産業構造の変化に伴ない、小型ボイラーの複数設置の需要が高まりました。このような市場を対象とし、複数台のボイラを負荷に応じて制御するシステムを開発し販売しています。このため小型ボイラーで対応可能な蒸発量は飛躍的に増大し、さらにデータ管理システムの併用によって、多数の上場企業でもご採用載っています。

4. 海外事業部

韓国とは、現地企業と技術供与契約を結び、当社のブランド名を社名としたブースターボイラ社が製造、販売をしています。また、台湾、中国、東南アジア全域および中近東地域に製品を輸出しています。

5. 食機事業部

飽食の時代を反映して、消費者の嗜好に応じて多様な食品群が氾濫する時代に、当事業部は、調理加工機器の専門メーカーとして、加熱、調理の原点である煮る、蒸す、蒸発、乾燥、泡立て、殺菌、加熱、冷却等の食品加工ユーザーの期待に応えるべく、ハード・ソフトの開発を行なっています。

6. 熱機事業部

遠赤外線は、従来方式に比べ強密度加熱が可能のため、処理時間の短縮、装置のコンパクト化が得られると共に、素材の品質を損わずに加熱、乾燥ができる特長があります。当事業部は、遠赤外線のこの特性を活かし、主として食品の加熱、乾燥機を開発しています。

7. メンテナンス事業部

製品の販売と保守は、一対となるべきであり、保守サービスに強いユーザーのニーズがあります。しかしハイテク製品の保守には専門的な知識が必要です。

当事業部は、ソフトサービス化の時代に対応して、当社製品の保守点検を主業務に、製品の性能維持を目的として、全国に当社代行店、認定店によるメンテナンス体制を整備し、保守業務を実施しています。

8. 技術統轄部

関連部署の技術的中枢として、製品の開発、設計を担当すると共に、各事業部の営業活動を技術的に支援しています。また、加工の自動化に伴う品質管理を改めて見直し、品質の向上に努めています。

9. 社長室

全社の経営計画の立案、管理および各事業部間の調整を行なうと共に、総務、人事、経理、会計等の管理業務を行なっています。また、電算室では、全社の情報を分析処理し、経営活動に役立てています。

所在地：〒768 観音寺市八幡町3-4-15

(文責：専務取締役技術統轄部長 井上 清)